



The Y's MEN's CLUB of

もりおか



<VOL119.2017.11>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長	Henry Grindheim (NOR)	「ともに、光の中を歩もう」
アジア地域会長	Tung Ming Hsiao (台湾)	「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事	栗本 治郎 (熱海)	「広げようワイズの仲間」
北東部長	鈴木 伊知郎 (宇都宮東)	「距離に負けるな北東部、各クラブの個性を磨こう」
もりおかクラブ会長	井上 修三	「原点に戻って 20周年をめざそう！」

今月の聖句 マルコによる福音書9章50節



「塩は良いものである。だが、塩に塩気がなくなれば、あなたがたはなにによって塩に味をつけるのか。自分自身に塩を持ちなさい。そして、互いに平和に過ごしなさい。」

会長	井上 修三
副会長	三田 庸平
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	小川 嘉文
メネット	井上 優子

12月定例会のご案内

日時 平成29年12月9日 (第2土曜日) 18時30分
 場所 北ホテル2F「秋桜」 会費4,000円 内丸17-45
 クリスマス例会になります。1,000程度のプレゼント持参
 第二例会 12月15日(第3金曜日) 18時30分
 場所 未定

井上会長巻頭挨拶



井上会長

12月はファミリーファスト(飢餓に苦しむ人々を覚え一食を我慢、又は献金を家庭内で)、井上流の解釈です。以前は世界に向けての断食でしたが、このところ日本国内で食料に事欠く人々のためのフードバンクなる言葉が席卷の現状。当時からの状況を我々が見過ごしたのか、表に現れな

いだけであったのか首を捻っています。

勿論専門家諸氏の様々な見聞、分析などで社会背景が大きく変化したまでは理解しているつもりですが、どうにも納得できない。終戦間際に生を受けた私には到底理解できないことなのです。食の安全が声高に叫ばれているなか、頂き物の食品があれば提供することもあります。提供したあと、自己嫌悪に陥ることがあります。お米ならそうではないのですが、加工食品を提出したあとはどうも落ち着かない。研究者が研究を重ね、生み出した保存のきく食品。食べ続けると？もう笑われているようですが、私にとってはきわめて重大事です。同調者はいないことを承知の上で書いてみました。

11月第一例会の報告

平成29年11月11日(土) ジャーラン・ジャーラン(盛岡駅前)で開催、大関、長岡、井上、井上優子、山口、濱塚、千葉、中原、中原陽子、魚住、村上、三田、小川(敬称略)。ゲスト、山田 有一様(山田洋行仏壇店社長)、家村 知佳様(盛岡YMCAスタッフ、しろくま)、小野寺 保乃香様(盛岡YMCAリーダー、チーズ)、以上15名の参加で開催されました。

今夜のゲスト、山田有一様は、かつて盛岡四高野球部の監督で、甲子園に導いた名将でした。高校生のやる気を育み、制限される短い練習時間で最大限の結果を残した方です。当時のお話しを中心に卓話をいただきました。家村知佳様、中原メン、中原陽子メネット、村上ウィメン、の4名のネパール訪問紀行のお話しもいただきました。10月16日から26日までの11日間の旅でした。ネパールのYMCAは10名の保護している子供たちを含め40名の学校を運営しています。ここの子供たちとプチ交流をしてきました。文房具や缶バッチ、トートバックのお土産を渡すことができました。ヒンズー教の国で、キリスト教に改教してYMCAを立ち上げて、ものすごい苦勞をしたのだな、と感じました。王政が倒れて、共和国になり信教の自由は憲法で保障されたと言っても、それは共産主義者が改革した国で実際は違うと思っ

ていたのですが、本当に信教の自由は保障されていて驚きました。青年YMCAなどの組織も活動しておりました。ヒンズー教は他人に分け与えるという考えが無いので、YMCAの、「みんなに分け与える」という文化を根付かせたいという考えでYMCAを立ち上げたというお話でした。ネパール地震からの復興はぜんぜん進んでいない現状で、日本からの食料支援の物資も倉庫でダメになったというお話を聴いて、見て、すこし悲しい気持ちになりました。ネパールのお土産でケースに入ったスワヤンブナート寺院の置物を村上ウィメンから盛岡YMCAの塚濱総主事にプレゼントが送られました。

今夜も充実した一夜をすごしました。卓話はこのあと特集しております。お楽しみに。



卓話のゲスト山田さんを中心に集合写真、ありがとうございました。

集中力を高める、最良の指導方法

元盛岡四高野球部監督、山田洋行仏壇店社長

山田 有一様



山田有一様

皆様こんばんは。山田有一と申します。お招きありがとうございます。私は35年前、YMCAの学校で2年間勉強しておりました。その時のリーダーのミーティングに、この会は似ていると感じます。本当の指導者であれば少し違和感を覚えるような雰囲気です。懐かしいようなこんな時代もあったな、と感じております。4年生の大学で学ぶ事を2年間に凝縮した学校でした、競技スポーツではなく生涯スポーツを学習しておりました。卒業後盛岡市内のジャパンスイミングスクールで幅広い年齢の方々を指導しておりました。その後、実家の仏壇仏具店を継ぎました。クリスチヤンのYMCAから仏教の仏具店でしたので、よく転身できたと思います。

この頃に、母校盛岡四高の野球部のコーチ就任の声が掛かり、8年間コーチをしておりました。生涯スポーツの世界から、競技スポーツの高校野球へ移行したのです。勝利至上主義の高校野球ですから、根性論や長時間の練習などをやらなければならないと指導していました。31歳で監督に就任しました。31歳では昔からやっていた事や先輩に言われた事など負けていても変える事ができないのです。1年目はまったく結果は出ませんでした。二年目はすべて捨てて、原点に戻りました。YMCAでの教えや、スイミングスクールで泳げない子を泳げるようにする。そうした事をやって来たスポーツの原点に戻ったのです。多くの野球の指導者は高校生の野球部員は野球を知っているのが当たり前だと思って指導しています。そこにギャップがあるので、もしかして解ってないのではないかという目線で、根性論は捨てて、理に合う事だけ始めました。トレーニングにしてもただ長い時間をかけるのは止めよう。短い時間でいかに意欲的に集中して練習する方が良いのだということです。技術を多く教えたいと思っても絶対無理です。100m走100本走らせるなど意欲的に取り組むなどできるはずがありません。100メートル走10本の練習は、3本で休んでもいいよ、でも4本目からはまた100%の力で取り組みよという事です。長い時間をかけて10本消化したってなんの意味もありません。指導者は、現場の子供たちと向き合って、いろんな角度から観察をして発見をしていかなければなりません。潜在意識の中で、県立高校の選手は、私立校の

選手には勝てないと思っています。私たちは勝てると思っているのですが、子供たちの意識では最後の最後で勝てないと潜在意識の中で思っています。しかし、同じ高校生。潜在能力の差なんてさほど大きくありません。どうすれば見たこともない能力を発揮させる事ができるのか、それはやっぱり言葉かけなのです。平日は2時間半の練習時間で、集中させて取り組みました。それで勝てるのか？ 野球は体を休める事ができるスポーツです。ベンチで座っている時間、フィールドではプレイが掛かるまでは動かなくていいです。一瞬の反射で動き出して勝負をかけます。だとすれば、長距離走や長時間の練習は必要ありません。しかしそれだけでは強い子には育ちません。24時間の1日の中で、今何をしなければならぬのか考えさせました。時間の使い方と切り替えのメリハリです。いざ、試合に集中しろといっても普段の行動で切り替えができない生活をしていると試合中にも、反応が鈍りそれが敗因になるのです。とはいってもこの取り組みは簡単ではありませんでした。7年前菊地雄星の花巻東と決勝で対戦した盛岡一校の野球部に行つてこの事を指導していました。結果、準決勝で盛岡大付属を破り、決勝戦で花巻東と対戦、惜しくも敗れてしまいましたが、この時のピッチャーが久慈高校の部長に就任しておられて、一昨年久慈高校の監督さんから声が掛かり、私の指導方針を受け入れてくれたので現在は久慈高校の指導をしております。やっと結果がでてきました。まるで中学生のような選手ばかりですが、ここ一瞬の集中力を発揮して勝てるようになりました。なんでこいつらが勝てるの？と他校の選手は思っているようです。はたから見れば県内ベスト8が最高かなと思うチームのようです。春季大会決勝進出、夏の選手権決勝進出。24年前の盛岡四高、7年前の盛岡一校、最近の久慈高校と私の指導はうまくいったなと感じております。

生涯スポーツでも、競技スポーツでも子供たちと目線を合わせて、YMCAのリーダーとメンバーとの関係でも目線を合わせるのが大切です。子供の潜在能力を引き出すのがリーダーの役目です。練習メニューで二つの事を同時に指導したら子供はパニックでなにも出来なくなります。集中という事を考えると、人間の特性上一つの事にしか集中できません。今指導した事が出来たらそれを褒める。できたら次の事を教える。この練習いやだなと持ってしまうと、なんの成長もなくなるのです。なぜ、人の話を聴くときは背筋を伸ばして目を見なければならぬのか。礼儀はありますよね、本当はその姿勢が一番次の行動に移せる最良の姿勢だからです。でも集中できる時間は短いのです。間を

与えて緊張を解いて、また集中させる。これが指導者の手法なのです。

長岡が在籍していた、盛岡工業高校のラグビー部はまさに根性論が横行していた時代で、わずか1年先に生まれて1学年先輩が偉そうな行動をとっていたのが思い浮かびました。

また、息子が花巻東でどのような野球の練習をしていたのかを思い出し、ものすごい練習量に裏付けされた強さも見てきました。山田さんのお話を聴いて、花巻東のような環境に山田さんの理論を持ち込めば、岩手の高校野球が全国制覇できると本気で思った卓話でした。良いお話を聴けたと思っております。ありがとうございました。

「フイテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

11月の出席率	11/14	77 %	ゲスト3名	ビジター0名	メネット2名		
メーキャップ	0	名		11月切手	10 g	累計	188 g
11月のにこにこ	18,400	円	累計 21,500 円	11月プルタブ	0 g	累計	22,350 g
11月 石鹸	0	円	累計 563 円	りんご	0 円	累計	円
11月 献金		円		ファンド合計	4,000 円		

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

11月のハッピーバースディ 全国の11月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます。

盛岡YMCA、チャンピオンズカップ2017開催

11月3日、良い天気にも恵まれてチャレンジカップ2017サッカー大会が県立大学サッカー場で行われました。



過去3年連続で雨にたたられたチャレンジカップでしたが4年ぶりに小春日和に恵まれました。低学年の部では宮古スクールが2連覇しました。会場には明治乳業にデモンストレーションで飲み物を無料で提供してもらい、なにかお祭りのような雰囲気を少しだけ醸し出しておりました。何より、子供たちの真剣なプレーに心が躍り、担当のリーダー達の本気の指示や応援も感動物でした。親御さんの中にはご自分の子供のプレーに本気で怒りだす方もいて、競技サッカーじゃないのだから、落ち着いて～、という場面もありました。YMCAのサッカースクールは難しい運営を続けていますが、宮古スクールを継続しており、盛岡のスクールも地区を合同してチームを作り、何とかこの大会を続けております。もりおかワイズメンズクラブは毎年、優勝カップやメダル、表彰状を提供しており、今年は閉会式に賞状の印刷が間に合い、格好の良い締めくくりを行う事ができました。参加の子供たちが

高校生や大学生になったとき、リーダーとしてYMCAに戻ってくれたら、子供の気持ちをよく理解できるリーダーになると思います。まっっているよ、ぜひ将来YMCAに集ってください。



さあ、いくぜ～ 気合いいれろ～



受けてね



見たか、俺たちの雄姿。



ゴールキック、おりゃ



つば競り合い



勝ったぞ～、うれし～

北東部第二回評議会開催

11月18日、仙台YMCAにて2017～18年度第二回北東部評議会が開催されました。決議されたものは、ユースリーダーズアクトを2018年4月14日15日にとちぎYMCAにて開催決定。北東部バナーの制作の件、デザインが決定して発注が決定。

これで来年の東日本区大会でのバナーセレモニーで北東部のバナーを紹介できます。宮城県石巻市の荻浜中学校が実施した津波教え石の建立事業に北東部より5万円の助成を行う事が承認されました。その後仙台において行われるアジア大会への取り組みについて活発な意見交換が行われました。

もいおかクラブ、りんごファンド

今年も、**もりおかりんご**を販売いたします。「りんご工房きただ」さん自慢の、完熟サンフジ(蜜がたっぷりはいったりんご)になります。「りんごってこんなにおいしかったの」、と納得の味をご賞味ください、この季節お歳暮にも最適です、みなさまの注文をお待ちしております。特選の品質確保のため12月20日で注文を締め切ります、お早目のご購入をお待ちします。

りんご工房きただの「こだわりりんご」でございます。
サンフジ、秀、2L、10Kg、28玉、10000円(送料、税込み)
サンフジ、秀、2L、5Kg、14玉、6000円(送料、税込み)

出荷時には無農薬になるような減農薬栽培で作ったりんごです
生産量は青森、速さでは長野、食べておいしい岩手のりんご、
晩生のフジは日本一です

注文はFAXメールでお願いいたします。

FAX番号 019-684-6361 フジクリーンイワテ
メール fjc.takjouk88@ec1.technowave.ne.jp
郵便番号、住所、氏名、商品名、数量、送付先、を連絡ください
贈答の場合は、送付先の情報もお知らせ下さい。
料金は口座振込でお支払いください。
(株)岩手銀行滝沢支店 銀行コード0123
普通口座2031300
もりおかワイズメンズクラブ 井上修三

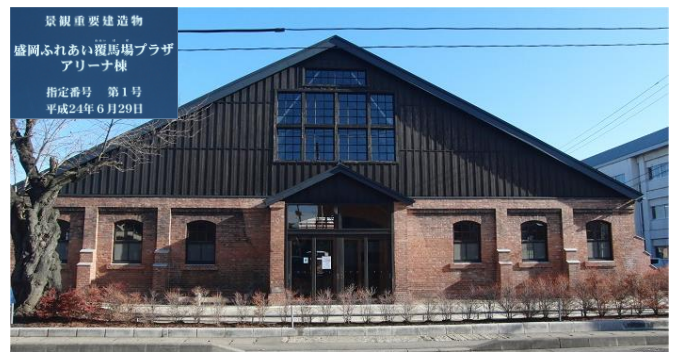


青山町の赤レンガ

「盛岡ふれあい覆(おおい)馬場フラザ」

盛岡市青山町に赤レンガの建物、「旧陸軍騎兵連隊覆(おおい)馬場練兵場」、現在は「盛岡ふれあい覆馬場プラザ」があります。1909年第一次世界大戦を前に軍事増強が叫ばれ、雨天時の屋内訓練場として建てられました。100年以上の時間が流れレンガ造りの覆馬場修復改修工事が行われ、建設当時の姿に復元されました。2012年、多目的交流施設として利用開始。現在はスポーツやイベントに活用されています。

小春日和の28日、赤レンガを見てきました。盛岡赤レンガ館旧岩手銀行中の橋支店の他に、歴史的価値のある、赤レンガの建物があったとは、やはり盛岡は奥が深い。私が詳しいのは河南地区で、盛岡城跡公園を中心にした界限です。西部の青山町は同じ盛岡市でもほとんど知識が有りませんでした。しかし、今回ここ青山地区は、近代史の中で重要な名残が多く残っていることを知りました。



赤レンガの外壁に、木造の三角屋根、盛岡ふれあい覆馬場プラザ



正面より左側面階段上の壁が特徴



同じく右側道路に面している。

編集後記

11月28日、ブリテンが完成しようとしています。本当は2日前に完成予定でした。なんと息子の東北銀行野球部が、MLBドリームカップ2017の全国決勝大会に東北地区代表で出場しました。場所は沖縄県宜野湾市、ネットテレビで生中継するとの事で2日間テレビにかじりついていました。なんと決勝に進出しこれは全国優勝のチャンスとばかりに肩に力が入り、とても疲れしました。結果は、ぼろぼろに負けて準優勝でした。息子の話によると決勝戦は「刀折れ、矢つきた」との表現で、ピッチャーがとても投げられる状態ではなかったとの事。選手層の薄さが敗因でした。

でも、全国大会準優勝です。女房と二人で祝杯をあげました。という事で、ブリテンの完成が2日遅れたたいてであります。

今朝は、氷点下-5℃まで気温が下がり、とても寒い朝でした。晴天の夜でしたので、いわゆる放射冷却が発生したのです。こんな事の繰り返しで、冬将軍がいつのまにかどっか腰を下ろすのでしょうか。冬は始まったばかりですが、あと3ヶ月耐えて春を待ちましょう。来月には芦屋クラブ様へ旅立ちます。楽しみです。岩国みなみクラブ様とも、久々にお会いできると思います。ブリテン担当として、大関さんを中心にしっかり取材してきます。おたのしみに。ではまた来月。 長岡



雪の華



冬化粧の岩手山



寒さの芸術、ガラスの霜